

福井県感染症発生動向調査速報

＜＜令和2年＞＞

＜週報＞ 第48週（令和2年11月23日～11月29日）

発行日： 令和2年12月2日

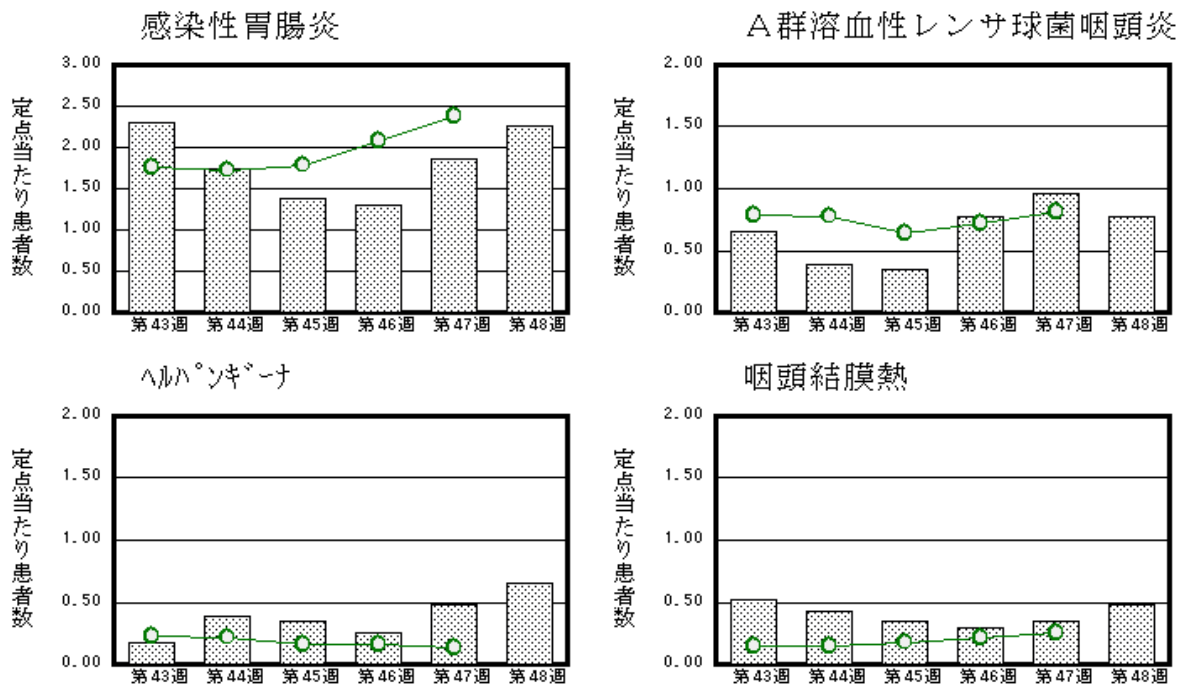
発行： 福井県健康福祉部保健予防課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎52名(2.26名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎18名(0.78名) ③ヘルパンギーナ15名(0.65名) ④咽頭結膜熱11名(0.48名) ⑤突発性発しん5名(0.22名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(52名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(18名) ③ヘルパンギーナ(15名) ④咽頭結膜熱(11名) ⑤突発性発しん(5名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は52名です。定点当たり報告数は増加しました(1.87名→2.26名)。地域別にみると、二州地区3.67名、坂井地区3.00名、福井市地区2.43名、奥越地区2.00名、丹南地区1.80名、若狭地区1.00名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は18名です。定点当たり報告数は減少しました(0.96名→0.78名)。地域別にみると、丹南地区2.00名、若狭地区1.50名、奥越地区0.50名、福井市地区0.43名、二州地区0.33名の順となっています。
- 【ヘルパンギーナ】報告数は15名です。定点当たり報告数は増加しました(0.48名→0.65名)。地域別にみると、丹南地区1.80名、若狭地区1.00名、坂井地区0.67名、奥越地区0.50名、福井市地区0.14名の順となっています。
- 【咽頭結膜熱】報告数は11名です。定点当たり報告数は増加しました(0.35名→0.48名)。地域別にみると、丹南地区0.60名、福井市地区0.57名、奥越地区0.50名、若狭地区0.50名、坂井地区0.33名、二州地区0.33名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2020年第46週号(11月9日～11月15日)

発生動向総覧	<第46週>インフルエンザの定点当たり報告数は2週連続で減少した
注目すべき感染症	<直近の新型コロナウイルス感染症およびインフルエンザの状況> 新型コロナウイルス感染症は、11月24日15時現在、感染者数(死亡者数)は、世界で59,114,674例(1,395,227例)、193カ国・地域に広がった
感染症関連情報	◆病原体情報 病原微生物検出情報(IASR) ◆海外感染症情報 厚生労働省検疫所(FORTH) ◆その他 新型コロナウイルス感染症関連情報について
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
 - 2 類感染症：結核（丹南1名）の報告がありました。
 - 3 類感染症：報告はありませんでした。
 - 4 類感染症：報告はありませんでした。
 - 5 類感染症全数把握対象：侵襲性肺炎球菌感染症（若狭1名）、梅毒（福井市1名）の報告がありました。
- 指定感染症：新型コロナウイルス感染症（福井市7名、坂井2名、丹南3名）の報告がありました。

類型	病名	年齢						
		0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上
2類	結核							1
5類	侵襲性肺炎球菌感染症	1						
	梅毒				1			
指定感染症	新型コロナウイルス感染症		1	1	1	4	1	4

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 令和2年 第48週 令和2年11月23日(月)～令和2年11月29日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井市	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(47週)
インフルエンザ (37)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ を除く)	1 0.09							1 0.03		48 0.01
小児科 (23)	RSウイルス感染症	3 0.43							3 0.13		325 0.10
	咽頭結膜熱	4 0.57		1 0.33	1 0.50	3 0.60	1 0.33	1 0.50	11 0.48	8 0.35	795 0.25
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	3 0.43			1 0.50	10 2.00	1 0.33	3 1.50	18 0.78	22 0.96	2543 0.81
	感染性胃腸炎	17 2.43		9 3.00	4 2.00	9 1.80	11 3.67	2 1.00	52 2.26	43 1.87	7491 2.38
	水痘									6 0.26	727 0.23
	手足口病	1 0.14							1 0.04	1 0.04	383 0.12
	伝染性紅斑			1 0.33					1 0.04	1 0.04	44 0.01
	突発性発しん	2 0.29			1 0.50	2 0.40			5 0.22	12 0.52	1415 0.45
	ヘルパンギーナ	1 0.14		2 0.67	1 0.50	9 1.80		2 1.00	15 0.65	11 0.48	424 0.13
流行性耳下腺 炎						1 0.33		1 0.04		164 0.05	
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*	*		*	*			2 0.00
	流行性角結膜 炎										163 0.24
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									1 0.17	4 0.01
	無菌性髄膜炎										8 0.02
	マイコプラズマ肺 炎		*	*							28 0.06
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)										
	感染性胃腸炎(ロ タウイルス)										0.00
インフルエンザ (入院患者数)										2 0.00	

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
細字は定点当たり患者数

*欄には定点はありません

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

令和2年第48週 令和2年11月23日(月)～令和2年11月29日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルペ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	感染性胃 腸炎(ロタ ウイルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月											～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月				2				1			～11ヶ月									
1歳		1歳		7	1	11		1		3	6		1歳									
2歳		2歳	1	3	2	1				1	5		2歳									
3歳		3歳	1		4	3					2		3歳									
4歳		4歳			1	5			1		1		4歳									
5歳		5歳			3	4							5歳									
6歳		6歳			2	2							6歳									
7歳		7歳				3						1	7歳									
8歳		8歳				4					1		8歳									
9歳		9歳		1	1	4							9歳									
10～14歳		10～14歳			4	7							10～14歳									
15～19歳	1	15～19歳	1			2							15～19歳									
20～29歳		20歳以上				4							20～29歳									
30～39歳													30～39歳									
40～49歳													40～49歳									
50～59歳													50～59歳									
60～69歳													60～69歳									
70～79歳													70歳以上									
80歳以上																						
合計	1	合計	3	11	18	52		1	1	5	15	1	合計									
前期計		前期計		8	22	43	6	1	1	12	11		前期計			1						
当期間/前期	***	当期間/前期	***	1.38	0.82	1.21		1	1	0.42	1.36	***	当期間/前期	***	***		***	***	***	***	***	***
増減数	1	増減数	3	3	-4	9	-6			-7	4	1	増減数			-1						

***は前期計が"0"のとき